

特定非営利活動法人ぷらちなくらぶ

## 令和元年度(2019年度, 第19回)通常総会議案書

日 時：令和2年5月26日(火) 10:00～  
場 所：特定非営利活動法人ぷらちなくらぶ 1F

1. 開会挨拶
2. 定足数の報告・議長選出
3. 議事録署名人選出
4. 議題
  - 第1号議案 令和元年度事業報告承認の件
  - 第2号議案 令和元年度決算報告承認の件
  - 第3号議案 令和2年度事業計画(案)承認の件
  - 第4号議案 令和2年度予算(案)承認の件
  - 第5号議案 役員(理事・監事)選出承認の件
  - 第6号議案 その他報告事項
5. 閉会挨拶

# 令和元年(2019年)度 事業 報告 書

自平成31年4月 1日  
至令和2年3月 31日

## I. 事業

### 1. 事業概要

令和元年度は各事業理事を先頭に事業運営をしつつ、想定以上の計画を達成する事ができた。

#### 「訪問介護事業」「総合支援事業」

体制を確立し、年度計画より上方修正した事業運営となった。法人の基盤として、特に障がい関連事業の伸びが顕著であるが、相互連携の体制により、特定処遇改善加算取得、ICタグを用いた記録とシステムリニューアルなどの効率化を図ることができた。

#### 「スマイル事業」

職員の自立を念頭に、キャリア段位と情報発信を進めつつ、地域における連携、各種イベントを積極的に進め、各行政機関をはじめ地域の活動団体や事業所と一緒に取り組んだ。また、次年度を見据え、ミャンマーからの特定技能外国人受け入れの準備を進める事ができた。

#### 「子ども預かり送迎支援事業」

これまでの助け合いサービスから区民サービスとしての色が強くなる中、試行錯誤しながらサポーターと一緒に地域の子育て支援に関わりつつ、養育支援家庭の対応を丁寧に進め、全体としての事業規模も確保する事ができた。

#### 「児童デイ事業」

事業所の質が問われ、事業に対して厳格な視点での指導となる中、他施設の児童を受け入れて、当初計画を達成する事ができた。

#### 「サロン事業」「独自(子育て集団保育)事業」

サロン運営の実績、独自事業の安定した実績を認められ、足立区各所管からの来年度2件の委託案件を受注につなげる事が出来た。

- ・ぷらちなカレッジにWAISを活用した講座をJSN東京と共同で試行した。今後、企業内で活用が重要となる事を想定し、次のアクションを検討する予定である。
- ・ミャンマーからの介護特定技能外国人の受入検討の為、現地で面接し、内定者を2名決定する事ができた。受け入れは来年度となるが、チーム準備を進めておく。
- ・各事業において自立した事業計画、人員計画、損益を理事主導で進めてきたが、事業部間や法人全体で情報共有が滞るケースがあり、法人内での意思決定プロセスを再考していく。
- ・プロジェクトチームにより、様々な制度の立案や実施を進める事ができたが、その継続と効果の測定評価は継続課題として取り組む必要がある。

### 2. 事業活動概要

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事人数	受益対象者の範囲及び人員	売上実績(千円)
介護関連	訪問介護 ・介護保険、訪問介護事業	24時間毎日	利用者宅	23人	足立区内利用者 のべ300人	17,134
	小規模多機能型居宅介護 「スマイルぷらちな」	24時間毎日	施設及び利用者宅	14人	のべ登録202人	60,045
障がい関連	総合支援 ・相談/総合支援、居宅介護 ・ガイドヘルプ、生活支援(身体介護・家事援助・外出介護)	24時間毎日	利用者宅及び介助先	34人	足立区内利用者 のべ850人	105,960
	ぷらちな児童デイ ・放課後等デイサービス事業	平日9:00-19:00 (送迎時間含)	ぷらちな事務所1F,2F	13人	足立区内利用者 のべ3541人	32,711

子育て 関連	子ども預り送迎支援事業・ 一時保育	6:00-22:00	利用者宅 サポーター宅	コーディネーター4人 サポーター のべ1,588人	足立区内 利用者のべ 10,728人	58,154
	新田キッズルーム ・幼稚園送迎ステーション事業 ・地域人材連携サロン事業	送迎ST 平日7:30-9:30 16:00-19:00	新田キッズ ルーム (新田3)	6人	登録児童 240人	6,267
		子育てサロン 平日10:00-16:00			足立区内 利用者のべ 2,960人	
	ちびっこガーデン (子育てサロン西新井) ・子育てサロン事業 ・一時預り事業	子育てサロン 9:00-18:00 (閉館日除)	ちびっこ ガーデン (栗原1)	18人	足立区内外 利用者のべ 72,838人	12,088
		一時預り 10:00-16:00 (平日のみ)			足立区内 利用者のべ 849人	
	ポンテポルタ千住 (子育てサロン千住大橋) ・子育てサロン事業	子育てサロン 10:00-18:00 (閉館日除)	ポンテポルタ (千住橋戸町)	7人	足立区内外 利用者のべ 32,281人	6,960
	集団保育事業	9:00-18:00	区内各保健 センター等	のべ 約200人	足立区内外 利用者のべ 190件	3,607
一時保育独自サービス	6:00-22:00	利用者宅等	のべ 約400人	足立区内外 利用者のべ 753件		

### 3.事業の成果

#### (1)訪問介護事業/障がい者総合支援事業

- ・特定事業所加算が取得出来た。
- ・土日祝日の賃金割り増し、有給休暇の適正な取得を促し、計画を達成出来た。
- ・介護事業の総合事業の緩和型への移行を進め、地域、利用者本位を全うし他機関との連携が出来た。
- ・分票類の電子化、ICタグを導入し、労働生産性の向上と業務効率化を図る事ができた。

#### (2)小規模多機能型居宅介護「スマイルぷらちな」

- ・カフェ・運営推進会を定期的実施し、各回ごとに担当者を設定して、テーマ・広報・作品づくりに責任感を持って準備しイベントに取り組むことで達成感を得た。
- 新しいイベントとして、ハロウィン・スタンプラリーではNPO近隣の方々と一緒に街を盛り上げることができた。
- ・小規模多機能事業について、勉強会を定期的開催し多数の職員が知識を深め周辺への周知活動をおこなった。

#### (3)児童デイサービス

- ・葛飾の児童デイサービス事業所の閉鎖に伴って、利用児童を引き受け、定員を20名として運営した
- ・活動内容を積極的にブログ中心に発信しつつ、利用家庭への情報提供を行うことで、地域に対する認知度が高まった。一方で事業部内の情報共有の場の回数が減り、連絡相談の機会が少なくなってしまった。
- ・二号店の検討を通年で進めたが、開所に至らず、準備コストがネックとなっている。

#### (4)子ども預かり送迎支援事業

- ・依頼件数も計画どおり達成できた。
- ・次世代のコーディネーター体制を構築すべく、指導員制を試みたが、育成には至らなかった。今後は視点を変え、業務標準化、効率化とともに特定の人に依存しない業務フローと人員体制を進める。
- ・定例会は予定通り実施できたが、活動の広報、手順マニュアルなどの整理が予定通り進まず、現場業務以上の意識醸成がうまくできていない。

#### (5)新田キッズルーム

- ・西新井、新田等中西部を中心としたこども預かり送迎支援事業の業務拠点として確立することができた。
- ・次世代のスタッフを何名か受け入れ育成したが、長期の就業には至っていない。
- ・来年度、日中のサロンタイムを区のサロンとして運営する事が決定した。
- ・広報活動もブログを活用し、積極的に情報発信する事ができた。

#### (6)ちびっこガーデン

- ・新しい指定管理業者に対して、これまでの経験をもとに積極的に意見を提案し、区からの信頼関係を確立する事ができた。
- ・広報活動もブログを活用し、積極的に情報発信する事ができた。

#### (7)ポンテポルタ千住大橋サロン

- ・イベント運営、外部調整などもチーム内で完結して実施する事ができた。
- ・預かり送迎支援の北千住地域の広報拠点として活用を進める事が出来た。
- ・広報活動もブログを活用し、積極的に情報発信する事ができた。

#### (8)地域保健センター/男女参画プラザ集団保育事業

- ・計画通りの実績となった。引き続き、経験の浅いサポーターのレベルアップの場として進め、預り送迎支援(個別保育)へ広げる事を念頭に置きながら、関係性構築の役割も想定し進める。

## II.組織運営関係全般

- ・ぷらちなカレッジで受けた研修について職員からアンケートを取り、職員の望むテーマの研修を取り入れた。
- ・Eラーニングコンテンツのカリキュラムを選定し、試行運用を開始した。
- ・時間単位有給休暇を導入し、有給休暇取得の呼びかけを随時行うなど取得しやすい状況を作ることにより多くの職員が有給休暇を取得するようになった。
- ・足立区ワークライフバランス推進企業認定において★★★(星3つ)認定を受けた。
- ・プロジェクトBOXを設置し、延べ30人が参加、4項目のプロジェクトについて推進した。

# 平成31年度 決算報告書

第 19 期

自 平成 31 年 4 月 1 日  
至 令和 2 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 ふらちなくらぶ  
理事長 小谷典史

## 平成31年度(2019年度) 決算報告書

## 貸借対照表

令和2年3月31日 現在

I 流動資産	81,255,935	I 流動負債	48,669,473
II 固定資産	127,800,025	II 固定負債	55,056,000
III 繰延資産	321,127	III 正味財産	105,651,614
合計	209,377,087	合計	209,377,087

## 活動計算書

自:平成31年4月1日

至:令和2年3月31日

(特定非営利活動損益の部)			
第1項 特定非営利活動法人	303,041,063	第1項 事業費	259,372,478
		第2項 管理費	36,045,667
(特定非営利活動外損益の部)			
第1項 受取利息・雑収入他	267,045	第1項 支払利息・雑損失	1,162,036
		第2項 法人税等	1,307,251
(繰越利益の部)			
前期繰越利益	100,230,938	次期繰越利益 (当期利益)	105,651,614 (5,420,676)

令和2年度 特定非営利活動に係る事業会計 財産目録

令和2年3月31日 現在

特定非営利活動法人 ふらちなくらぶ

(単位：円)

科 目	摘 要	金 額	額	
I 流動資産				
現金	現金手許有高	992,522		
当座預金		550,000		
普通預金	みずほ銀行/綾瀬支店2037635	25,312,376		
	みずほ銀行/綾瀬支店8116855	9,255,901		
	城北信用金庫0255066760	79,984		
	谷中郵便局1013064084491	1,433,699		
	ジャパンネット銀行	1,959,112	39,583,594	
預 け 金	リサイクル預託金	36,720		
未収入金	東京都国民保険連合会	32,096,149		
	足立区(委託料他)他	4,680,512		
	家庭支援センター足立	3,031,600		
	利用者負担分	2,075,011	41,919,992	
貸倒引当金			-247,651	
流動資産 合計				81,255,935
II 固定資産				
(有形固定資産)				
建物	足立区加平1-8-23 232.47㎡			
	スマイル2号店内装工事	35,591,006		
建物付属設備	スマイル内装工事			
	電気・給排水・空調・ガス設備			
	昇降機			
	本部空調設備			
	本部3Fサンルーム	5,554,320		
構築物	スマイル造作工事、看板			
	前面歩道改修	3,893,248		
車両運搬具	軽自動車1台、ステップワゴン1台			
	ヴォクシー1台、キャラバン1台	3,217,047		
土地	足立区加平1-8-33 157.18㎡			
	足立区加平1-8-46 71.05㎡	77,829,403	126,085,024	
有形固定資産 計				126,085,024
(無形固定資産)				
ソフトウェア	ワズマンIDC ジャニス自立支援ソフト	1	1	
無形固定資産 計				1
(投資その他の資産)				
保証金		1,443,000		
敷 金		272,000		
			1,715,000	
投資その他の資産 計				1,715,000
固定資産 合計				127,800,025

III 繰延資産	公共施設負担金（水道管工事）		321,127	
III 繰延資産				321,127
資産の部 合計				209,377,087
II 流動負債				
未払法人税等	当期確定申告分	1,307,200		
未払消費税等	当期確定申告分	3,559,700		
未払費用	3月分給与等	33,413,191		
預り金	源泉所得税、住民税	1,845,382		
一年以内長期借入金		8,544,000	48,669,473	
流動負債 合計				48,669,473
III 固定負債				
長期借入金	日本政策金融公庫	55,056,000		
			55,056,000	
固定負債 合計				55,056,000
負債の部 合計				103,725,473
III 正味財産の部				
前期繰越正味財産			100,230,938	
当期正味財産増加額			5,420,676	
正味財産合計				105,651,614
負債及び正味財産合計				209,377,087



平成31年度 特定非営利活動に係る事業会計

貸借対照表

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人 ぷらちなくらぶ

(単位 : 円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
<b>流動資産</b>		<b>流動負債</b>	
現金	992,522	未払費用	33,413,191
当座預金	550,000	未払法人税等	1,307,200
普通預金	38,041,072	未払消費税等	3,559,700
未収入金	41,275,275	預り金	1,845,382
貸倒引当金	-247,651	一年内返済長期借入金	8,544,000
前渡金	349,000	<b>流動負債合計</b>	<b>48,669,473</b>
前払費用	258,997	<b>固定負債</b>	
預け金	36,720	長期借入金	55,056,000
<b>流動資産合計</b>	<b>81,255,935</b>		
		<b>負債合計</b>	<b>103,725,473</b>
<b>固定資産</b>		正味財産の部	
(有形固定資産)			
建物	35,591,006	前期繰越正味財産	100,230,938
建物付属設備	5,554,320		
構築物	3,893,248	当期正味財産増加額	5,420,676
車輛運搬具	3,217,047		
土地	77,829,403		
(無形固定資産)			
ソフトウェア	1		
敷金	272,000		
保証金	1,443,000		
(投資等)			
繰延資産	321,127		
<b>固定資産合計</b>	<b>128,121,152</b>	<b>正味財産合計</b>	<b>105,651,614</b>
<b>資産合計</b>	<b>209,377,087</b>	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>209,377,087</b>

平成31年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人 ぷらちなくらぶ

(単位:円)

科 目	金	額
(資金収支の部)		
I. 経常収入の部		
1. 会費・入会金収入		101,000
正会員会費	101,000	
2. 事業収入		302,930,723
介護事業収入	17,134,125	
支援事業収入	105,960,768	
スマイル事業収入	60,045,815	
子育て事業収入	58,154,846	
新田事業収入	6,267,440	
ちびっこ事業収入	12,088,732	
児童デイ事業収入	32,711,153	
千住大橋事業収入	6,960,000	
独自事業収入	3,607,844	
3. 助成金・寄付金収入		9,340
経常収入合計		303,041,063
II. 経常収出の部		
1. 事業費支出		259,372,478
介護事業	19,369,086	
支援事業	84,460,341	
ケアマネ事業	0	
スマイル事業	56,920,135	
子育て事業	45,707,061	
新田事業	5,541,901	
ちびっこ事業	10,372,770	
児童デイ事業	26,121,454	
千住大橋事業	8,819,552	
サロン豆の木	42,491	
独自事業	2,017,687	
2. 管理費支出		36,045,667
給料手当	12,422,657	
賞与	1,050,000	
退職金	250,000	
法定福利費	683,365	
福利厚生費	994,434	
採用教育費	619,550	
外注費	508,441	
交際費	28,752	
会議費	1,438	
旅費交通費	782,316	
通信運搬費	2,496,025	
消耗什器備品費	603,879	
事務用品費	265,458	
修繕費	168,838	
水道光熱費	495,952	
諸会費	8,000	
支払手数料	595,558	
リース料	1,163,918	
保険料	1,737,730	
租税公課	937,200	
支払報酬料	2,266,680	
寄附金	15,000	
支払消費税	5,913,700	
減価償却費	2,036,776	
経常収出合計		295,418,145
経常収支差額		7,622,918
経常外収益		267,045
受取利息	353	
雑収入	265,515	
貸倒引当金戻入	1,177	
経常外費用		1,162,036
支払利息	1,006,951	
固定資産除却損	155,085	
当期収支差額		6,727,927
法人税等		1,307,200
当期正味財産増減額		5,420,676
前期繰越資金有高		100,230,938
次期繰越収支差額		105,651,614

計算書類の注記

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定額法	定率法
無形固定資産	定額法	

税法上の繰延資産の処理方法

有効期間にわたり均等償却をしております

引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒の損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により、回収不能見込額を計上しております

リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております

消費税等の会計処理方法

税込方式によっております

2 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 39,466,599円

3 固定資産の増減内訳

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
建物	33,619,541	3,480,716	0	37,100,257	1,509,251	35,591,006
建物付属設備	5,057,298	1,504,284	0	6,561,582	1,007,262	5,554,320
構築物	4,479,305	0	0	4,479,305	586,057	3,893,248
車両運搬具	4,851,075	0	1	4,851,074	1,634,027	3,217,047
土地	77,829,403	0	0	77,829,403	0	77,829,403
ソフトウェア	155,085	0	155,084	1	0	1
繰延資産	374,648	0	0	374,648	53,521	321,127
合計	126,366,355	4,985,000	155,085	131,196,270	4,790,118	126,406,152

4 借入金の増減内訳

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	8,544,000	8,544,000	8,544,000	8,544,000
長期借入金	63,600,000	0	8,544,000	55,056,000

特定非営利活動法人ぷらちなくらぶ  
理事長 小谷典史 殿

令和2年 5月 15日  
特定非営利活動法人ぷらちなくらぶ  
監事

鈴木晋作 

私は令和2年5月15日、特定非営利活動法人ぷらちなくらぶの事務所において、平成31年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）における業務に対して監査を実施し、次のとおり報告いたします。

#### 1. 監査の方法と概要

- (1) 業務監査については、事業計画に基づき議事録綴りその他関係書類を閲覧するほか、理事会およびその他会議に出席し、業務報告を聴取するなど、必要と思われる監査方法により、業務執行の妥当性について監査した。
- (2) 会計監査については、収支予算書を参考に、収支について帳簿および関係帳簿並びに証拠書類の閲覧突合せなど必要と思われる監査方法により、計算書類の正当性について監査した。

#### 2. 監査意見

- (1) 事業報告書の記載内容は真実なものであることを認めます。
- (2) 理事の業務執行について、監査の結果、不正行為または法令、定款に違反する重要な事実はないものと認めます。
- (3) 収支計算書、貸借対照表および財産目録は会計帳簿の記録、金額と一致し、当方人の収支状況および財政状態を正しく表示しているものと認めます。

以上

## 令和2年(2020年)度事業計画(案)

自 令和2年4月 1日  
至 令和3年3月 31日

## I.事業

## 1.事業概要

【利用者、職員、地域生活者、全ての人々が自立した社会をめざす】

職員はもとより、子どもから高齢者まで、ひとりひとりが地域に生活する上で、自分ができる事を一つ一つとらえ、生かしながら、自立して社会に関わる事ができるよう、新たな仕組みや、つながりを展開していきます。各事業において、5つの柱を念頭に、一人一人が工夫しながら事業をすすめ、収益の意識をもち、全員が主体者として他者と連携し、社会全体で取り組めるような関わりを持った地域作りを進めます。

## (1)利用者本位

・その人らしさを適切に理解し、それを生かすためにできる事に焦点をあて、その人にあった支援方法と計画を立案して、実施しつつ、振り返りながら工夫していく。

## (2)職員重視

・職員同士で学び合い、互いを尊重しながら、自己向上や経済的保障を踏まえ、定性的な価値も個別面談やアセッサー等を活用し、きちんと評価していく。

## (3)安心と安全

・内外のリスクについてのマネジメント知識を深めると共に、行動抑制や禁止ではなく、利用者/職員自身の対峙するための能力(危険予知、回避、防御など)を組織として深めていく。

## (4)地域密着

・他事業、他団体、企業、学校などとの連携を積極的に進め、全ての人々が地域においての自立を継続できるよう、様々な社会資源を活用し、積極的に関わっていく。

## (5)独自性

・今現在の実情を正確にとらえ、それを考慮した新しい制度や仕組みを目指して、ひとりひとりができる事を考え、周囲に働きかけて、楽しく幸せに感じられるような社会を作り上げる。

## 2.事業活動概要

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事人数	受益対象者の範囲及び人員	売上計画(千円)
介護関連	訪問介護 ・介護保険、訪問介護事業	24時間毎日	利用者宅	22人	足立区内 利用者の のべ240人	11,200
	小規模多機能型居宅介護 「スマイルぷらちな」	24時間毎日	施設及び 利用者宅	14人	のべ 登録240人	68,850
障がい 関連	総合支援 ・相談/総合支援、居宅介護 ・ガイドヘルプ、生活支援(身体 介護・家事援助・外出介護)	24時間毎日	利用者宅及 び介助先	30人	足立区内 利用者の のべ720人	81,000
	ぷらちな児童デイ ・放課後等デイサービス事業	平日9:00-19:00 (送迎時間含)	ぷらちな事 務所1F,2F	20人	足立区内 利用者の のべ2700人	23,000

子育て 関連	子ども預り送迎支援事業・ 一時保育	6:00-22:00	利用者宅 サポーター宅	コーディネーター4人 サポーター のべ1,588人	足立区内 利用者のべ 8,600人	40,000
	子育てサロン ハートアイランド新田 ・幼稚園送迎ステーション事業 ・地域人材連携サロン事業	送迎ST 平日7:30-9:30 16:00-19:00	新田キッズ ルーム (新田3)	6人	登録児童 240人	9,756
		子育てサロン 平日10:00-16:00			足立区内 利用者のべ 1,300人	
	ちびっこガーデン (子育てサロン西新井) ・子育てサロン事業 ・一時預り事業	子育てサロン 9:00-18:00 (閉館日除)	ちびっこ ガーデン (栗原1)	13人	足立区内外 利用者のべ 20,000人	8,580
		一時預り 10:00-16:00 (平日のみ)			足立区内 利用者のべ 380人	
	ポンテポルタ千住 (子育てサロン千住大橋) ・子育てサロン事業	子育てサロン 10:00-18:00 (閉館日除)	ポンテポルタ (千住橋戸町)	7人	足立区内外 利用者のべ 9,700人	7,320
	集団保育事業	9:00-18:00	区内各保健 センター等	のべ 約200人	足立区内外 利用者のべ 45件	900
	一時保育独自サービス	6:00-22:00	利用者宅等	のべ 約400人	足立区内外 利用者のべ 550件	2,630
ひとり親家庭交流事業 「サロン豆の木」委託(企画型)	第2、第4土曜日 14:00-18:00	ギャラクシー 等	のべ 約400人	足立区内 利用者のべ 950件	2,280	

### 3.事業目標

#### (1)訪問介護事業/障がい者総合支援事業/相談支援事業

- ・コロナ禍で業務不安定の中、中堅非常勤社員4名の退職の申し出あり業務縮小が余儀なく現状では資格研修も行われておらず 新規採用も難航し一時、事業縮小の方向性で足場を固める。
- ・時機を見て担い手の育成充実を図り、利用者に応えていきたい。
- ・感染症の流行に備え、感染対策備品の備蓄をする。
- ・非常勤社員に対して、課題共有、意見交換、スキルアップの為の個人面談の実施や資格取得に對しての援助を行う。

#### (2)小規模多機能型居宅介護「スマイルぷらちな」

- ・小規模多機能事業の宣伝活動に今まで以上の力を注ぎ安定した利用者数を目指す。そのための職員指導と、パンフレット・広告の改善をおこなう。
- ・定例会で実施される勉強会に、介護技術についての項目を増やした外部への参加を積極的におこない職員全体の技術アップを計る。
- ・ミャンマーの介護人材を育成し、合わせて既存職員の経験の幅を広げていく。

#### (3)児童ディサービス

- ・これまでの業務体制を再構築し、安定した運営と経営ができるよう、組織の足場固めを行う。
- ・時流に即したモニタリングを実施して個別支援計画の内容を精査し、担当者会議でレビューと共有する。
- ・児童、スタッフ、環境における衛生と安全に留意し、定期的に振り返り、運用を見直していく。

#### (4)子ども預かり送迎支援事業

- ・コーディネーター増員に伴い、よりスピーディーかつ正確な対応ができるよう指導し、体制を整える。
- ・5Sを意識し、効率的に業務が進められるよう環境を整備する。
- ・個人ワークから、チームワークへの意識改革を進める。
- ・広報活動を活性化するため、チームの役割分担と業務を継続・定着させる。
- ・サポーターのスキルアップになるような研修発案および実行。

#### (5)ハートアイランド新田

- ・地域と子育て家庭をつなぐ拠点となるよう、周囲と協力して運営していく。
- ・親子が気軽に来場できるようなイベントの計画・実施。
- ・子育て支援の情報発信。
- ・西側の子ども預り送迎支援事業拠点として、コーディネーター業務の遂行と、事業部コーディネーターとの連携を強化する。

#### (6)ちびっこガーデン

- ・利用人数が多く、従事するスタッフの人数も多いため、個々のスキルを高めるための体制づくりを行う。
- ・指定管理業者と協力し、来場者・利用者満足度を上げるイベントを開催する。
- ・区所管・地域と連携し、子育て支援情報の発信。

#### (7)ポンテポルタ千住大橋サロン

- ・商業施設という立地を生かし、母親だけでなく父親および家族ぐるみで参加できるものや、他テナントと協力したイベントの実施。
- ・足立区内外の広範囲の利用者の獲得。
- ・プレママ・プレパパの利用促進。
- ・子育て情報の発信。

#### (8)地域保健センター/男女参画プラザ集団保育事業 一時保育独自サービス

- ・安全に依頼を遂行するため、サポーターのスキルアップを図る。
- ・正確な情報処理ができるよう、フロー体制の見直し。

#### (9)ひとり親家庭交流事業「サロン豆の木」

- ・ひとり親家庭の親子が気兼ねなく参加できるイベントの発案・開催。
- ・スムーズにイベントが行えるようチーム体制を作り、管理する。

## II.組織運営関係全般

- ・自己成長と事業間共有、効率的な運営の観点から、常勤職員を主に事業部間ワークシェアリングを行う。
- ・社会構造変化に対応し、様々なリスクに備えるため、リモートワークのツール、推進方法を進めていく。
- ・様々な支援策、補助策、融資等をスピーディーに利用、適用しリスクに対応していく。
- ・次世代の社会福祉を考慮し、新しい視点の若い世代との交流を推進していく。

## 特定非営利活動法人 ぶらちなくらぶ

(単位:円)

科 目	金	額
(資金収支の部)		
I. 経常収入の部		
1. 会費・入金収入		101,000
正会員会費	101,000	
2. 事業収入		254,616,000
介護事業収入	11,200,000	
支援事業収入	81,000,000	
スマイル事業収入	68,850,000	
子育て事業収入	40,000,000	
新田事業収入	9,756,000	
ちびっこ事業収入	8,580,000	
児童デイ事業収入	23,000,000	
千住大橋事業収入	7,320,000	
独自事業収入	2,630,000	
サロン豆の木事業収入	2,280,000	
3. 助成金・寄付金収入		3,000,000
経常収入合計		257,717,000
II. 経常収出の部		
1. 事業費支出		212,700,000
介護事業	13,000,000	
支援事業	66,000,000	
スマイル事業	57,000,000	
子育て事業	33,000,000	
新田事業	6,000,000	
ちびっこ事業	6,000,000	
児童デイ事業	22,000,000	
千住大橋事業	7,000,000	
サロン豆の木	1,300,000	
独自事業	1,400,000	
2. 管理費支出		40,670,000
給料手当	15,000,000	
賞 与	2,000,000	
退職金	500,000	
法定福利費	700,000	
福利厚生費	1,500,000	
採用教育費	2,000,000	
外注費	500,000	
交際費	100,000	
会議費	50,000	
旅費交通費	800,000	
通信運搬費	2,400,000	
消耗什器備品費	700,000	
事務用品費	300,000	
修繕費	200,000	
水道光熱費	500,000	
諸会費	20,000	
支払手数料	700,000	
リース料	1,200,000	
保険料	1,800,000	
租税公課	950,000	
支払報酬料	2,300,000	
寄附金	50,000	
支払消費税	4,500,000	
減価償却費	1,900,000	
経常収出合計		253,370,000
経常収支差額		4,347,000
経常外収益		0
受取利息		
雑収入		
貸倒引当金戻入		
経常外費用		1,150,000
支払利息	1,000,000	
固定資産除却損	150,000	
当期収支差額		3,197,000
法人税等		1,300,000
当期正味財産増減額		1,897,000
前期繰越資金有高		105,651,614
次期繰越収支差額		107,548,614



## 理事及び監事選任の件

各理事(4名)及び監事(1名)は、令和2年5月26日を以って任期満了となりますので、新たに理事及び監事を選任したいと存じます。

## 現在の役員構成

理事長	小谷典史
理事	小柳夏江
理事	中田美奈子
理事	森岡孝之
監事	鈴木晋作

本年度理事及び監事候補者については、次のとおりであります。

- \* 理事 小谷典史
- \* 理事 小柳夏江
- \* 理事 森岡孝之
- \* 監事 本多長利

令和2年6月1日

東京都知事 殿



郵便番号 121-0055

特定非営利活動法人の主たる事務所の所在地

東京都足立区加平一丁目8号23番

特定非営利活動法人の名称

特定非営利活動法人ちなくらぶ

代表者氏名

小谷 典史

電話番号

03-5697-9200

ファクシミリ番号

03-5697-9020



## 事業報告書等提出書

（令和元年度）

前事業年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）の事業報告書等について、特定非営利活動促進法第29条（同法第52条第1項（同法第62条において準用する場合を含む。）の規定により読み替えて適用する場合を含む。）及び特定非営利活動促進法施行条例第4条の規定に基づき、下記の書類を提出します。

### 記

- 1 事業報告書
- 2 活動計算書
- 3 貸借対照表
- 4 財産目録
- 5 前事業年度の年間役員名簿
- 6 前事業年度末における社員のうち10人以上の者の名簿

### 備考

- 1 特定非営利活動促進法第52条第1項（同法第62条において準用する場合を含む。）の規定により提出する場合は、「特定非営利活動法人の主たる事務所の所在地」欄に都内における事務所の所在地を併記してください。
- 2 5の書類は、前事業年度において役員であった者全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無について記載した名簿のことです。